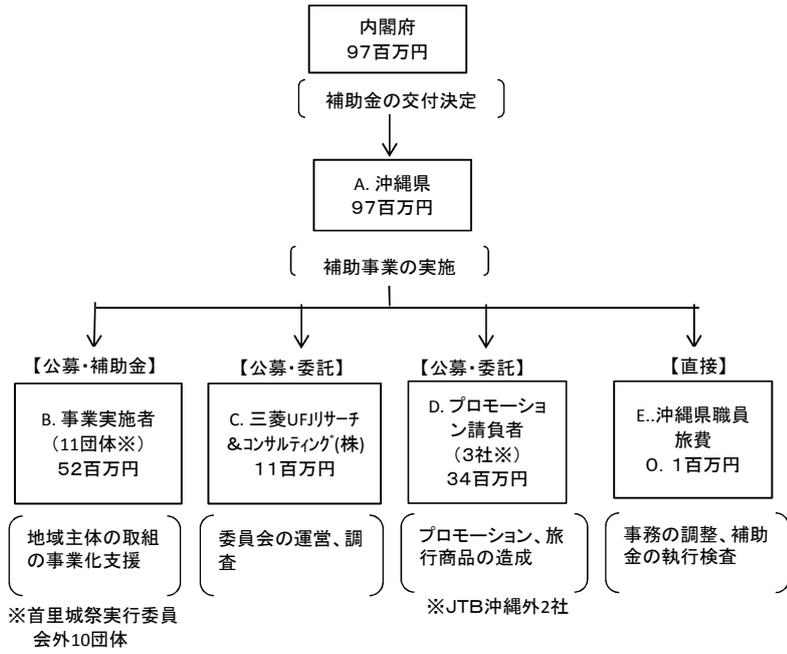


平成23年 行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	文化資源活用型観光戦略モデル構築事業		担当部局庁	内閣府政策統括官(沖縄政策担当)		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成21~22年度		担当課室	企画担当参事官室		企画官 和久屋 聡		
会計区分	一般会計		施策名	9. 沖縄政策の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	沖縄振興特別措置法		関係する計画、通知等	沖縄振興計画(平成14年7月 内閣総理大臣決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	沖縄には、エイサー、ハーリー、組踊、空手、オキナワンロックなど、特色ある文化・芸能資源が豊富に存在。これらを観光資源として活用し、観光客が文化・芸能に容易にアクセス出来ることで、新規市場の開拓、観光客の「もう1泊」の滞在、地域主体の魅力ある文化・芸能の取組の創出を図る。これにより、平均滞在日数、入域観光客数、観光収入、観光客一人当たりの県内消費額の増大を目指す。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①沖縄の文化・芸能を活用し、観光誘客が期待できる持続可能な地域主体のイベント(提案公募)の事業化支援。 ②県外客を対象にした沖縄の文化・伝統を活用した旅行プロモーションの実施(広告、宣伝、旅行商品造成、観光客に対するアンケート調査)。 ③上記①、②の有識者による評価。特に①の持続的な事業化、魅力ある観光商品化に向けた課題抽出、課題解決に向けた提言の実施。 ④沖縄の文化・芸能等を持続的に観光資源として活用するための戦略構築のための調査・検討。 事業主体: 沖縄県、補助率: 2/3							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	58	99			
		繰越し等	-	0	0			
		計	-	58	99			
	執行額	-	52	97				
	執行率(%)	-	90%	98%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年	22年	目標値(23年)
	平均滞在日数 (第3次沖縄県観光振興計画)		成果実績	日		3.75	試算中	4.18
			達成度	%		90		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	支援したイベント数		活動実績 (当初見込み)	件		5	11	() ()
単位当たりコスト	7(百万円/件)		算出根拠	イベント支援の補助金(総額)78百万円/11件				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	沖縄の観光については、県のリーディング産業として、自立型経済の構築のため、その振興は国の責務である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	行政事業レビューを踏まえ、年度後半の支援対象イベントは、単なる地域のお祭りではなく、沖縄独特の文化・芸能を活用した観光誘客の取組に使途を限定する改善を行った。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	○事業化支援については、民間有識者による検討委員会が設置され、第三者による適正な評価と助言が行われた。 ○文化観光の戦略構築については、観光、文化、マネジメント等の専門家のほか、県、内閣府、観光庁、文化庁が一堂に会し、分野横断的な検討が行われた。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	「沖縄振興計画」(平成14年7月)、「第3次沖縄県観光振興計画」、「沖縄21世紀ビジョン」(平成22年3月沖縄県決定)等を踏まえ、質の高い観光・リゾート地の形成に向けて沖縄独特の歴史、文化等魅力ある地域特性を生かすものとして、観光資源としてのポテンシャルの高い文化・芸能を活用した、地域主体による取組を支援する事業として評価できる。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	事業の効果を検証し、得られた成果を反映できるよう総合的な取組を図るべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
予算監視・効率化チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
○行政事業レビュー公開プロセス 事業番号0070 ※平成22年度の行政事業レビューでは、「沖縄における産業振興(観光)」として、当該事業を含め、3事業を一括評価。 (評価結果) 大幅な改善を要し、一部事業の廃止を検討する。 (とりまとめコメント) ・グランドデザインたる沖縄振興計画や観光計画との関連性、具体の目標設定の妥当性が低い。 ・個別の事業の成果や費用対効果の説明が不十分。特にセミナー、トップスクール、文化資源は廃止も含め見直しが必要。			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A. 沖縄県			E.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
補助金	事業化支援補助金	52			
委託費	プロモーション	34			
委託費	文化観光戦略構築のための調査・検討及び事業の評価・検証等	11			
計		97	計		0
B. 首里城祭実行委員会			F.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
委託費	実行委員会調整、報告書作成	1			
委託費	イベント実施経費	5			
計		6	計		0
C. 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)			G.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
人件費	調査研究	8			
旅費	委員旅費、研究員旅費	2			
謝金	委員会謝金	1			
計		11	計		0
D. 株式会社JTB沖縄			H.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
企画支援経費	旅行商品の企画、パンフレット制作、商品の広告	14			
人件費等	企画立案・運営・調査	3			
その他	一般管理費等	3			
計		20	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)JTB沖縄	旅行商品の造成、プロモーション等	20	随意契約 (公募)	
2	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	委員会の運営、調査	11	随意契約 (公募)	
3	(株)ティーゲート	旅行商品の造成、プロモーション等	7	随意契約 (公募)	
4	(株)サン・エージェンシー・トップツア- (株)沖縄支店共同企業体	旅行商品の造成、プロモーション等	7	随意契約 (公募)	
5	首里城祭実行委員会	イベント企画運営・広報等	5	随意契約 (公募)	
6	青年ふるさとエイサー祭り 実行委員会	イベント企画運営・広報等	5	随意契約 (公募)	
7	(社)沖縄市観光協会	イベント企画運営・広報等	5	随意契約 (公募)	
8	(社)TAO FACTORY	イベント企画運営・広報等	5	随意契約 (公募)	
9	琉球の祭典実行委員会	イベント企画運営・広報等	5	随意契約 (公募)	
10	名護さくらまつり実行委員会	イベント企画運営・広報等	5	随意契約 (公募)	